

## 日本機械学会 2017 年度年次大会への出席ならびに論文発表

2017 年 9 月 4 日（月）～6 日（水）にかけて埼玉大学で開催された標記学会に出席いたしましたので報告いたします。

2017 年 9 月 4 日（月）



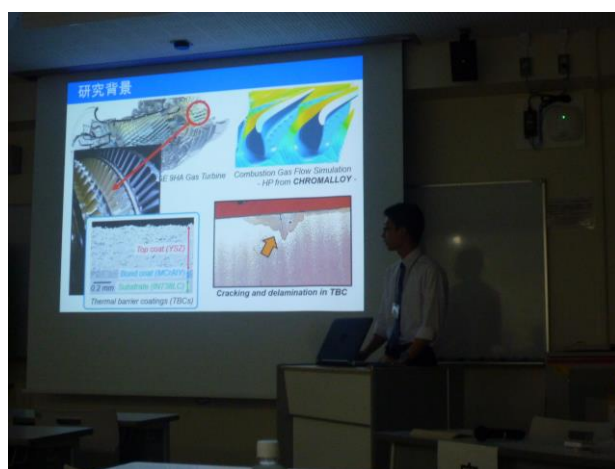
9：30～12：00 にワークショップ「減災・サステナブル学の創成」にて荒井が 30 分講演させていただきました。写真は東日本大震災直後に政府現地対策本部にて陣頭指揮をとられていた阿久津さまです。



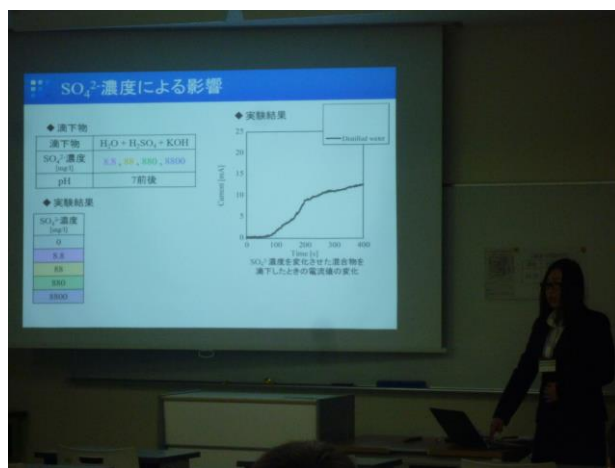
「老朽化した機械構造物のためのサステナブル技術の開発」と題してお話ししました。我が国の機械構造物の老朽化の状況とそれを支える補修技術についての概要を紹介いたしました。



午前の講演も無事終了し、みんなで学食にて昼食。



午後は香取君が発表しました。タイトルは「熱疲労条件下でのセラミック遮熱コーティングの応力・損傷連成数値解析に関する研究」です。



別室で坂井さんが「イオンマイグレーションの発生に及ぼす火山灰の可溶性成分の影響」と題して発表いたしました。



13:00~14:00 までマイクロ・ナノ機械の信頼性というオーガナイズドセッションにて荒井が座長を務めました。そのつぎのセッションにて、真島君の代役で荒井が「高速運動する刃状転位から放出される電磁波の第一原理解析」と題して発表いたしました。

本日の発表はこれにて終了。皆さん、お疲れさまでした。



出席者全員で記念撮影！

2017年9月5日（火）

写真はありませんが、9:30~12:00 まで先端技術フォーラム「M&P 最前線 2017」にて荒井が「火山灰堆積したガスタービン主要高温機器の損傷形態に関する研究」と題して講演いたしました。

2017年9月6日（水）



大勢の聴講者のなかで 13:00~17:00 まで異種材料の接合プロセスと接合部・界面の強度・信頼性評価というオーガナイズドセッションを荒井ほか4名の先生方と主催いたしました。そのなかで森永君が「薄肉構造体のためのレーザー補修技術の開発」と題して発表しました。



皆さん、ご苦労様でした。(荒井より)